

PSGトラック書式

トラックヘッダ	チャンネル
1	MMLトラック - PSG チャンネル 1
2	MMLトラック - PSG チャンネル 2
3	MMLトラック - PSG チャンネル 3

行頭に上記のトラックヘッダを置くと、以降をそのトラックで演奏する MML データと認識します。

トラックヘッダと MML は半角空白やタブなどで区切られている必要があります (改行有効時を除く)。

トラックヘッダを複数記述した場合は、そのトラック全てに同じ MML を定義します。

[例]

```
1 l4 cdefgab>c1
```

;PSG のチャンネル 1 (トラック 1) に「l4 cdefgab>c1」を定義します。

[例]

```
123 l4 cdefgab>c1
```

;PSG のチャンネル 1 ~ 3 (トラック 1・トラック 2・トラック 3) に
「l4 cdefgab>c1」を定義します。

[例]

```
1 v15  
2 v12 D2 r8.  
12 cdefgab
```

;PSG のチャンネル 1 (トラック 1) に「v15 cdefgab」,
;PSG のチャンネル 2 (トラック 2) に「v12 D2 r8. cdefgab」を
;定義します (ディレイとデチューンによる疑似エコー効果)。

関連

MML コマンド一覧